



# 森林経営管理制度運用への支援と 意向調査対象者への計画推進の取組

オホーツク総合振興局 西部森林室 普及課  
専門普及指導員 齋藤 紀明

# 発表の流れ

1. 森林経営管理制度とは
2. 地域の現状・課題
3. 活動の内容
4. 取組の結果・成果
5. 改善点・今後の展開



# 1. 森林経営管理制度とは

平成31年4月 森林経営管理法の施行 → 運用が始まった制度

## 背景

所有者の世代交代などにより、放置される森林が増加している…  
→所有者の意向に基づき、市町村が森林経営を受託できる

### 制度のイメージ

森林所有者



自身で管理  
OR  
管理を委託



この確認作業  
意向調査

市町村



委託した  
場合



市町村から受託した業者が  
所有者に代わり森林管理

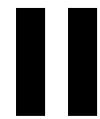


適切に管理された森林

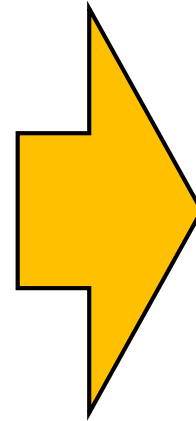
## 2. 地域の現状・課題 〈その1〉

現状・  
問題点

市町村では林務経験  
の浅い職員や兼務職  
員が多い



本制度の遂行に必要な  
**知識・技術力が不足**



課題

制度の取組に必  
要な知識・技術  
の習得が必要

## 2. 地域の現状・課題 〈その2〉

オホーツク西部管内市町村の森林経営管理制度の取組状況

	経営意向(調査)対象(H31末)(A)		R1-R3意向調査の実績(B)		(B)のうち、回答あり(C)		未回答・不達等(D)=(B)-(C)	
	所有者	面積	所有者	面積	所有者	面積	所有者	面積
遠軽町	533	1,447	266	754	132	369	134	385
湧別町	121	417	145	425	43	128	102	297
紋別市	322	1,215	21	188	18	144	3	44
滝上町	169	1,029	169	1,029	48	255	121	774
興部町	0	0	0	0	0	0	0	0
西興部村	90	308	90	309	53	220	37	89
雄武町	160	621	160	621	58	176	102	445
計	1,395	5,036	851	3,326	352	1,291	499	2,035

意向調査  
実施のみ

- ・ 遠軽町
- ・ 湧別町
- ・ 西興部村
- ・ 雄武町



回答あり  
286人  
対象面積  
892ha

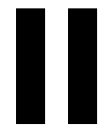
※ 興部町はH29に町単独で調査を実施・対応済み。  
 ※ 紋別市・滝上町は森林組合への業務委託により取組を実施中。

## 2. 地域の現状・課題 〈その2〉

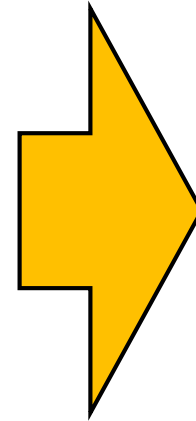
### 現状・問題点

意向調査後の回答者への  
対応未実施

<遠軽町、湧別町、西興部村、雄武町>



市町村では意向調査後の  
対応に苦慮



### 課題

意向調査対象者  
への対応の支援  
が必要

## 2. 地域の現状・課題 < その1・その2から >

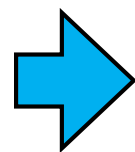
R5～6年度林業普及指導事業活動計画

\* 重点課題 \*

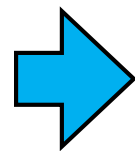
森林経営管理制度運用への支援と意向調査対象者への計画(施業)推進

活動内容

(1) 森林経営管理制度に係る  
研修会等の実施



(2) 意向調査対象者への施業  
推進の支援(R5は湧別町・雄武町)



到達目標・目標値

制度運用に必要な  
知識・技術の習得

森林経営計画への加入  
15名, 50ha/年

### 3. 活動の内容

#### (1) 森林経営管理制度にかかわる研修会等の実施

##### ■ 森林経営管理制度研修会の開催

- ・ 日時 令和5年7月20日 紋別市オホーツク交流センター
- ・ 対象者 市町村職員・森林組合職員等
- ・ 内容 ①制度概要の説明(森林活用課)  
②制度運用の実例等の説明(札幌市)





### 3. 活動の内容

#### (1) 森林経営管理制度にかかる研修会等の実施

- ・ 内容      ③全体ディスカッション  
森林室・森林活用課・札幌市のパネラーと  
参加者による制度についての意見交換

#### ■ テーマ

「経営管理権・管理実施権を進める  
是非について」

「所有者不明森林への対応」

「オホーツク管内における市町村の  
体制について」 など



# 3. 活動の内容

## (2) 意向調査対象者への施業推進の支援

### ■ 雄武町の取組

・意向調査対象者 160名、621ha

\* 施業推進の手順 \*

- ① (森林調査簿)森林経営計画未加入+人工林の箇所
- ② GIS(衛星画像)で天然林化していないか確認
- ③ 対象者が在村か(森林組合等へ情報を聞取り)





# 3. 活動の内容

## (2) 意向調査対象者への施業推進の支援

### ④ 森林の現地調査

- ・ 町と連携し林況確認・標準地調査を実施



# 3. 活動の内容

## (2) 意向調査対象者への施業推進の支援

### ⑤ 林分診断書の作成

- 林分の現況  
(植栽木の生育状況等)
- 今後の施業の提案

などを記載



## 林分診断書

令和5年 月 日

〇〇 〇〇 様

★あなたが所有する森林の林分診断を実施しました。診断結果は、次のとおりです。

★今後も森林の手入れや管理にご協力されますよう、ご案内いたします。

★森林の概要（森林調査簿）

森林の所在	林種	小區
雄武町字輪内688-2	96	4
樹種	林齢（年）	面積（ha）
トドマツ	32	1.00

★現在の森林の状況

本数（本/ha）	材積（m <sup>3</sup> /ha）	平均胸高直径（cm）	平均樹高（m）	地位
1,200	303	19	15.5	Ⅱ等地位

• 調査結果から判断すると、この森林の地位はⅡ等地で、カラマツには少々不適な場所です。

• 立木はそこまで豊み落ちていませんが、間伐の実施が望ましい状況です。

• 下枝の枯れ上がりが見られます。

★今後の手入れ・管理について（ご提案）

• 植栽された木がまだしっかりと残っている森林ですので、単に手入れを行いましょう。

• 間伐を実施し、立木本数を900本/ha（本数伐採率25%）程度にすることを勧めます。

あなたの森林づくりを応援します

北海道 オホーツク西部森林室普及課

〒098-1607  
紋別郡興部町字興部708

電 話：0158-82-2159  
FAX：0158-82-2160





診断結果




（注1）地位は、その林種の生育力（立木）を求め、高い樹からⅠ等地、Ⅱ等地、Ⅲ等地となり、低い樹はⅣ等地となります。

（注2）胸高の測定は、樹高から1.3mの始量で測定した立木の太さです。

参考：雄武町森林整備計画では、カラマツの主伐（収穫時）林齢は50年に設定されています。



### 3. 活動の内容

### (2) 意向調査対象者への施業推進の支援

#### 診断書の記載内容

#### ★現在の森林の状態

本数 (本/ha)	材積 (m <sup>3</sup> /ha)	平均胸高直径 (cm)	平均樹高 (m)	地位
1,200	303	19	15.5	Ⅲ等地
・ 調査結果から判断すると、この森林の地位はⅢ等地で、カラマツには少々不適な場所です。				<b>あなたの森林は…</b> <b>早めの施業をお勧めします</b>
・ 立木はそこまで混み合っていないが、間伐の実施が望ましい状況です。				
・ 下枝の枯れ上がりがみられます。				

#### ★今後の手入れ・管理について (ご提案)

- ・ 植栽された木がまだしっかりと残っている森林ですので、早めに入手れを行いましょう。
- ・ 間伐を実施し、立木本数を900本/ha (本数伐採率25%) 程度にすることを勧めます。

参考：雄武町森林整備計画では、カラマツの主伐(収穫時)林齢は50年に設定されています。

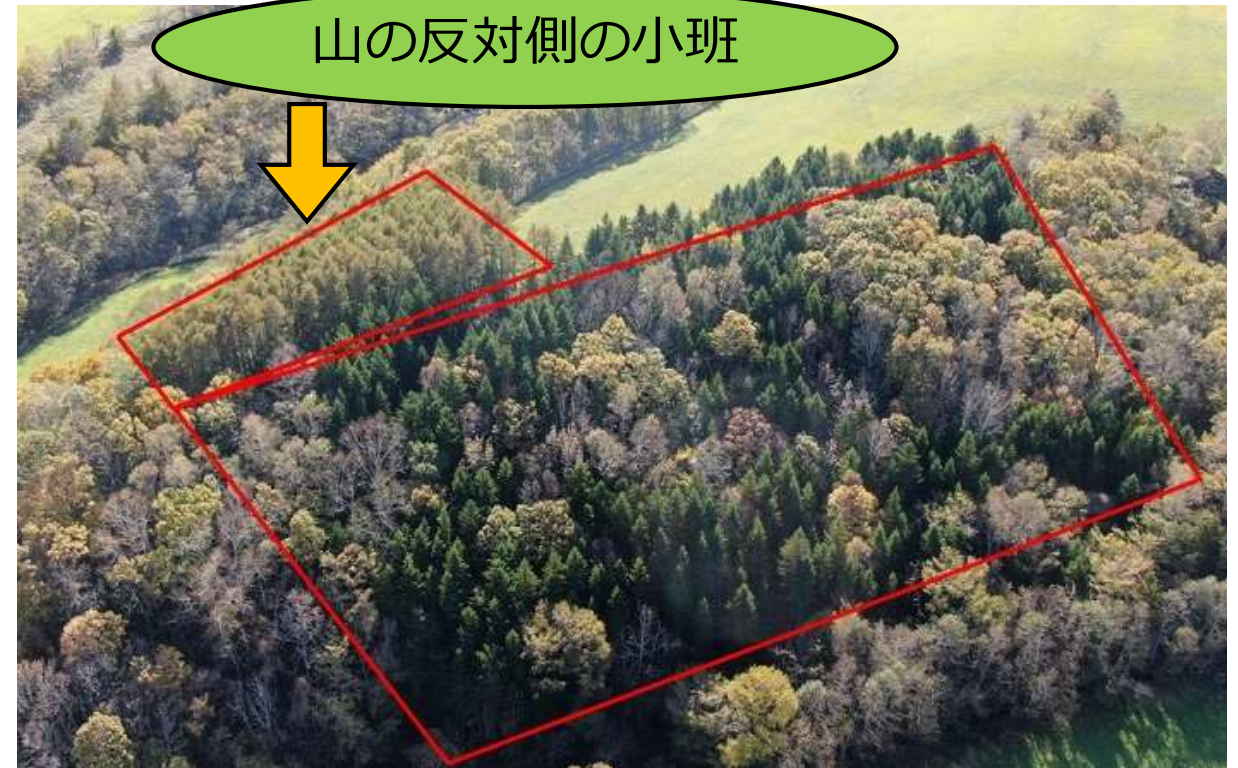
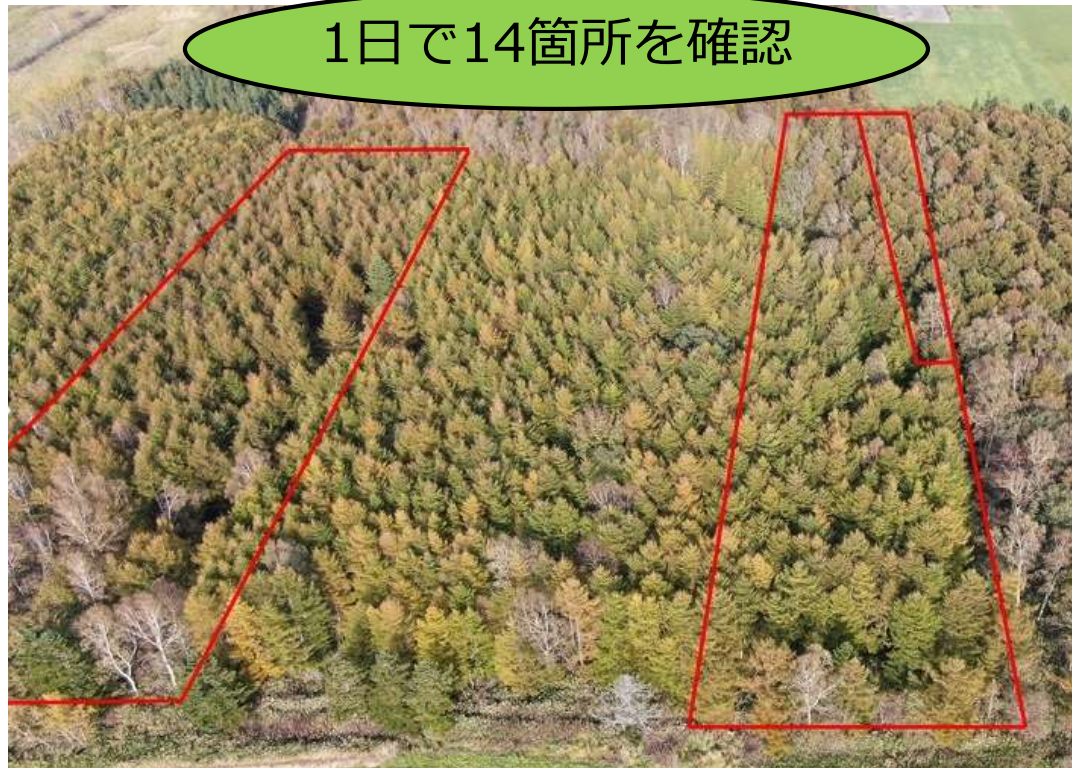


# 3. 活動の内容

## (2) 意向調査対象者への施業推進の支援

\* 調査にUAV(ドローン)を活用 \*

- ・ 現地調査の効率化
- ・ わかりやすい資料の作成





# 3. 活動の内容

## (2) 意向調査対象者への施業推進の支援

### ⑥ 所有者への戸別訪問

- ・ 町内在住者を訪問
- ・ 林分診断書に基づき、森林の状況説明・施業の推進
- ・ 森林経営計画への加入推進

町と連携し所有者訪問



戸別訪問による施業推進



## 4. 取組の結果・成果

### (1) 森林経営管理制度にかかる研修会等の実施

#### ■ 経営管理制度研修会

##### 【結 果】

- ・ 市町村・森林組合職員 27名参加

（参加者から制度に関して積極的な質問  
ディスカッションによる議論

##### 【成 果】

- ・ 集積・配分計画の考え方、メリット・デメリットなど  
制度運用に必要な知識・技術の習得に繋がった
- ・ 制度の情報に関する市町村間の繋がりを構築



## 4. 取組の結果・成果

### (2) 意向調査対象者への施業推進の支援

森林経営計画への加入目標

15名, 50ha/年

【結果】 湧別町・雄武町の合計

**11名,145ha**

\*内訳\*

経営計画への加入者	湧別町	6名、61ha
	雄武町	5名、84ha

うち人工林施業確保面積

**50ha**

【成果】

- ・ 町職員の知識等の向上により、森林管理の体制が充実した
- ・ 訪問等個別指導により、所有者の意欲喚起に繋がった

## 5. 改善点・今後の展開

### 改善点

- 1 不在村者等へのアプローチ
- 2 所有林を手放したいという声も多数

### 展 開

- 1 市町村等と連携しアプローチ方法  
(郵送等による情報提供) を再検討・実施
- 2 林地流動化の情報整理及び対応の検討



ご清聴、ありがとうございました！

